● お問合せは、お買い上げの販売店または下記事業所へお申しつけください。

札幌支店	tel.011-841-3731	fax.011-841-9926	〒003-0012	札幌市白石区中央2条3丁目3-10
盛岡営業所	tel.019-645-5271	fax.019-645-5275	〒020-0134	盛岡市南青山町4-8
仙台支店	tel.022-288-8415	fax.022-287-3110	〒984-0012	仙台市若林区六丁の目中町31-35
新潟営業所	tel.025-267-1241	fax.025-231-0506	〒951-8154	新潟市掘割町3-4 川崎ビル1F
宇都宮営業所	tel.028-610-7891	fax.028-610-7892	〒320-0847	宇都宮市滝谷町20-20 SSビル1F
つくば営業所	tel.0297-52-1551	fax.0297-52-1552	〒300-2494	茨城県つくばみらい市小絹551
さいたま支店	tel.048-657-9221	fax.048-657-9191	〒330-0810	さいたま市大宮区土手町1丁目2 JA共済埼玉ビル2F
東京支店	tel.03-3552-2961	fax.03-3552-4460	〒104-0033	東京都中央区新川1丁目14-5 金盃第三ビル4F
東京西営業所	tel.03-5358-3391	fax.03-5358-3392	〒151-0073	渋谷区笹塚3-2-15 第Ⅱベルプラザ1F
多摩営業所	tel.042-525-0431	fax.042-525-0433	〒190-0013	立川市富士見町1丁目21-18 クラン岩崎1F
千葉営業所	tel.043-245-6801	fax.043-245-6805	〒260-0027	千葉市中央区新田町10-15 誠寿ビル1F
横浜支店	tel.045-473-2700	fax.045-473-9660	〒222-0033	横浜市港北区新横浜2-17-2 フォンターナ新横浜4F
静岡営業所	tel.054-283-5011	fax.054-283-5120	〒422-8043	静岡市中田本町60-7
長野営業所	tel.026-225-5901	fax.026-225-5902	〒380-0928	長野市若里1丁目21-24 八州若里第二ビル1F
名古屋支店	tel.052-858-2420	fax.052-858-2461	〒466-0033	名古屋市昭和区台町1丁目23
金沢営業所	tel.076-240-2300	fax.076-240-3791	〒920-0364	金沢市松島2丁目209
京都営業所	tel.075-344-9611	fax.075-344-7664	〒600-8108	京都市下京区五条通新町西入る西錺屋町18 トミタビル4F
大阪支店	tel.06-6260-0821	fax.06-6260-0822	〒541-0053	大阪市中央区本町4-1-7 第二有楽ビル6F
神戸営業所	tel.078-382-0173	fax.078-382-0190	〒650-0025	神戸市中央区相生町4丁目4-14 グランダーブル2F
岡山営業所	tel.086-244-2222	fax.086-244-1612	〒700-0971	岡山市野田3丁目23-7
広島支店	tel.082-232-0439	fax.082-232-0432	〒733-0037	広島市西区西観音町9-7 なかよしビル1F
高松営業所	tel.087-868-0434	fax.087-868-0491	〒760-0079	高松市松縄町50-13
福岡支店	tel.092-947-2661	fax.092-947-2706	〒811-2414	福岡県粕屋郡篠栗町和田805-2
鹿児島営業所	tel.099-259-2911	fax.099-259-2855	〒890-0052	鹿児島市上之園町25-1 KBC中央ビル1F

トーソー株式会社 ◎お客様相談室 **tel.03-3552-1002**
ホームページアドレス http://www.toso.co.jp
本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9

※この取扱説明書は再生紙を使用しています。

TOSO

インテリアブラインド

ニューセラミー25強風(つよかぜ)

取扱説明書 No.I−110024

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。**必ずお客様にお渡しください。**

目　次

安全上のご注意（必ずお守りください）

※ 本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

● 本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告　製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

注意　製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害･損害の程度を示しています。

● 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。

⊘ 製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。

❶ 製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■ 取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）

警告

⊘ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。

❶ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。

❶ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

注意

⊘ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。

⊘ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください。

❶ 製品は、水平に取付けてください。

■ 使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

警告

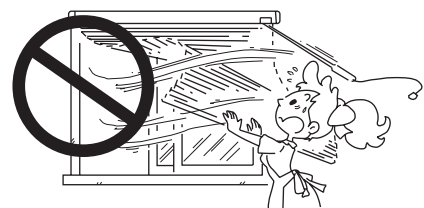
⊘ コードやチェーンが体に巻きついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。

日本ブラインド工業会

⊘ 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

⊘ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。

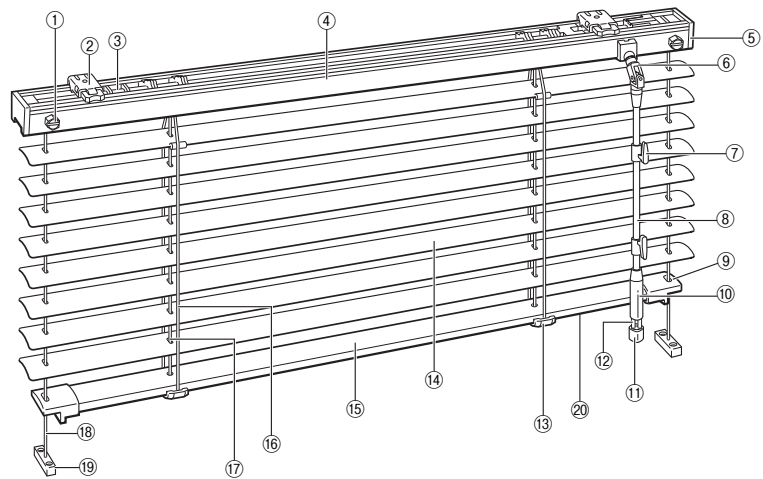
注意

⊘ 強風の時は、必ず窓を閉めるかスラット（はね）をたたみ上げた状態にしてください。

⊘ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。

⊘ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

⊘ 必ず操作コードを持って操作を行ってください。スラット（はね）やボトムレールを持って操作を行わないでください。

⊘ 昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。

製品全体図及び部品名称

部品名

① コード巻取ボルト	⑥ ユニバーサルジョイント	⑪ コードタッセル	⑯ ラダーコード
② ブラケット	⑦ コードフック	⑫ 昇降コード	⑰ 昇降コード
③ クリック	⑧ マルチポール（操作棒）	⑬ ボトムカバー	⑱ ガイドコード
④ ヘッドボックス	⑨ ボトムキャップ	⑭ スラット（はね）	⑲ ガイドコード止め
⑤ ヘッドキャップ	⑩ グリップ	⑮ ボトムレール	⑳ メンテナンスシール

■ 付属部品

部品名 / 製品幅（mm）	ブラケット	ブラケット仮止め用両面テープ	ブラケット取付けネジ（ナベφ3.5×20）	ガイドコード止め金具 A	ガイドコード止め金具 B
480 ～ 1280	2 個	2 枚	4 本	2 個	2 個
1290 ～ 2000	3 個	3 枚	6 本	2 個	2 個

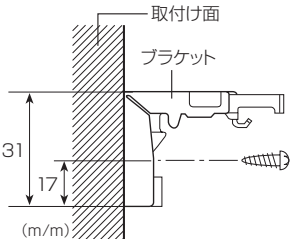
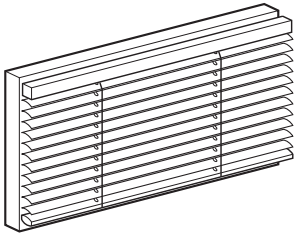
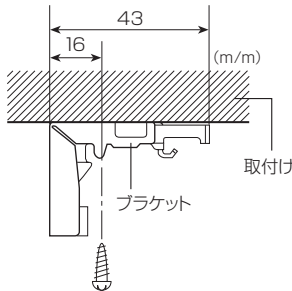
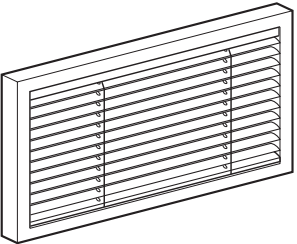
■ 製品重量　4.4kg（幅2000mm　高さ 2000mm の場合）

製品の取付け / 取外し方法

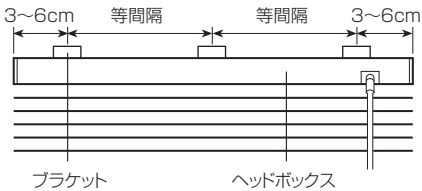
⚠ 注意

⊘ 付属部品のネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。

■ 取付けの種類

〈 正面付けの場合 〉

〈 天井付けの場合 〉

■ ブラケットの取付け位置

❶ ブラケットはヘッドボックスの両端から各 3～6cm の位置が最適です。

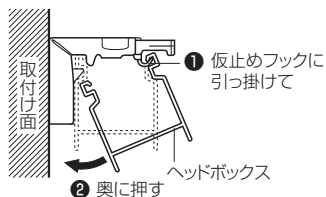
❷ ブラケットが 3 個以上の場合はその間が等間隔になるよう取付けてください。

■ ブラケットの取付け方法

● 上の「取付けの種類」の図を参考にして、ブラケットを付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

■ 製品本体の取付け方法

❶ ヘッドボックスをブラケットの仮止めフックに引っ掛けてください。

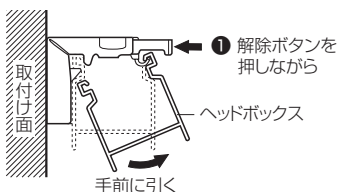
❷ 本体を奥に「カチッ」と押し込んでください。

⚠ 注意

本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されていることをご確認ください。
取付けが不充分な場合はブラケットの解除ボタンが引込んだ状態になっています。

■ 製品本体の取外し方法

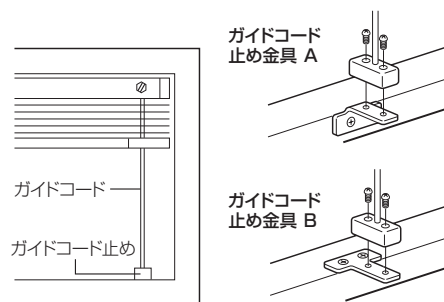
❶ ブラケットの解除ボタンを押しヘッドボックスを手前に引いてください。

❷ 本体を仮止めフックから外してください。

⚠ 注意

ブラケットから製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。

■ ガイドコード止めの取付け

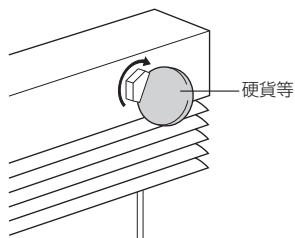
❶ ガイドコード止めを、ガイドコードが垂直になるように取付けてください。

❷ 正面付けの場合は、ガイドコード止めをガイドコード止め金具 A、または B を使用して、図のように取付けてください。

■ ガイドコードの張り方

● コード巻取ボルトを硬貨などで回してください。

※ 硬貨で回せる程度が適当です。強く張りすぎないよう注意してください。

操作方法

⚠ 注意

❗ 上げ下げする際はスラット（はね）を水平にした状態で行ってください。
スラット（はね）を閉じた状態での上げ下げは、昇降コードの寿命を縮めます。

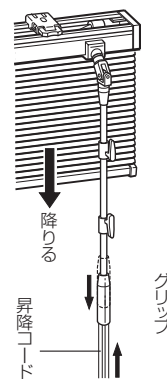
🚫 スラット（はね）を無理に閉じようとしないでください。
無理な操作はギアなどの部品を破損する原因となります。

■ ブラインドの降ろし方

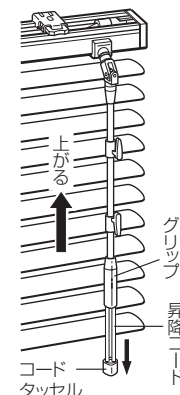
❶ スラット（はね）を水平にして、グリップを真下に引くと降ります。

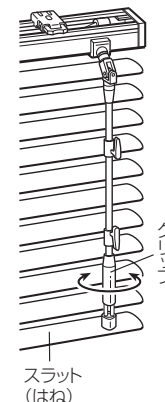
※ 必ず昇降コードを持ちながら、グリップを引いてください。

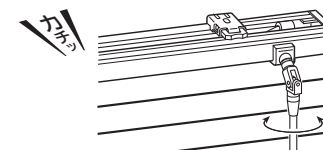
※ グリップの引き加減により、ブラインドの降りるスピードが変わります。途中で止まったり、斜めになっても故障ではありません。いったん上げてから再度降ろし直してください。

❷ グリップから手を離すとその位置で止まります。

■ ブラインドの上げ方

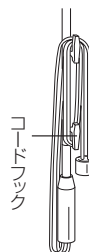
❶ スラット（はね）を水平にして昇降コードを真下に引くと上がります。

❷ 昇降コードから手を離すとその位置で止まります。

■ スラット（はね）の角度調節

● グリップを回して調節してください。

■ クリック機構

● スラット（はね）が閉じきった時点でクリック機構が働き、「カチッ」と音がしてスラット（はね）が戻るのを防止します。（表面、裏面とも作動します。）

■ コードフックの利用方法

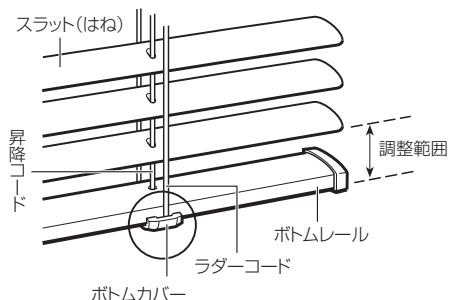
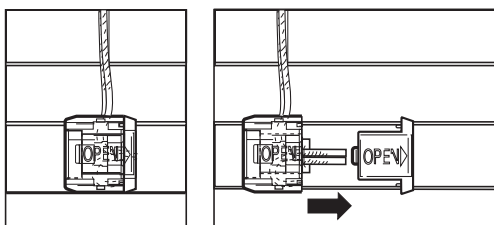
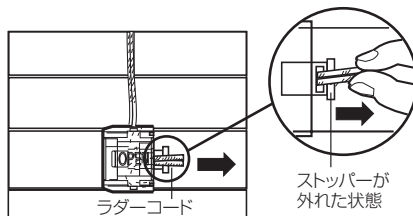
● ブラインドを上げた時に、昇降コードはコードフックに掛けてください。

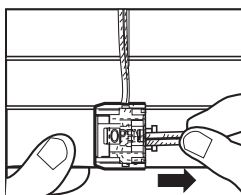
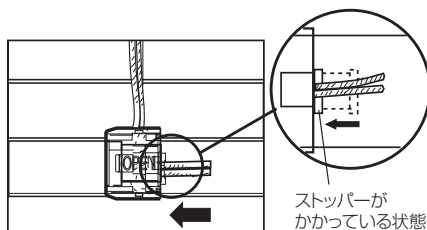
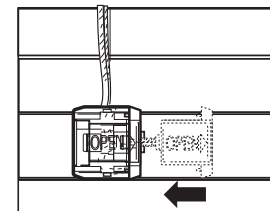
⚠ 注意

出したままのコードは手、足のひっかかり等で思わぬ事故の原因となりますので必ずコードフックに掛けるようにしてください。

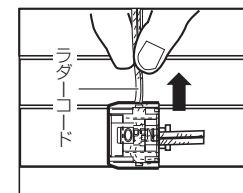
高さ調整方法

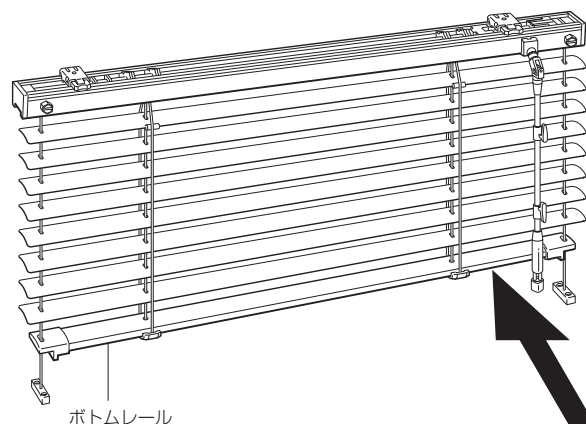
●ブラインドを全て降ろした際、ボトムレールが窓枠等にぶつかる場合、ブラインドの高さを一番下のスラット(はね)の高さまで短くできます。

●高さ調整はボトムカバー部で行います。

※昇降コードが付いているボトムカバーを全て同様に調整してください。
昇降コードの付いていないボトムカバーは、高さ調整機構のないボトムカバーです。

❶ボトムカバー面のOPEN▶印を押しながら、→の方向へスライドさせてください。

❷ラダーコードを引っ張るとストッパーが解除されます。

❸ラダーコードを調整したい長さだけ引き出してください。

※ラダーコードの約1ピッチ分を短くできます。元の高さに戻すことも可能です。
(長くすることはできません)

❹「カチッ」と音がするまでストッパーを押し込んでください。

❺ボトムカバーを元の位置(OPEN▶と逆方向)へ戻してください。

〈元の高さに戻す方法〉

●ストッパーを解除した状態で、ラダーコードを引っ張り出してください。

メンテナンスシール

● お買い上げの製品には、ボトムレール底面に製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。

● メンテナンスシールにQRコードが印刷されている場合は、QRコード対応の携帯電話で撮影すると携帯サイトにアクセスでき、製品情報を入手することができます。

※ シール設置場所・QRコードへの汚れ・破損などにより、読み取れない場合もございますのでご注意ください。

梱包材の処理方法

● 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。

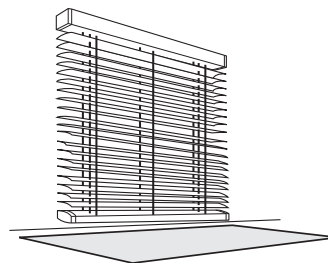
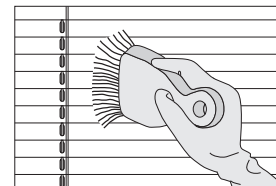
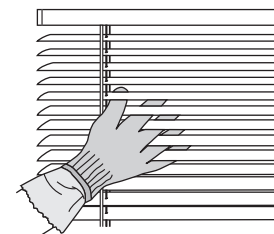
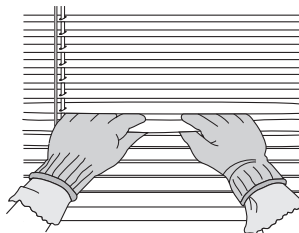
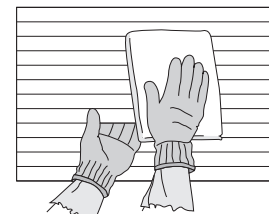
● 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

ブラインドのお手入れ方法

注意

- 洗剤ご使用の場合は台所用合成洗剤を薄めてお使いいただき、その後必ず水拭きしてください。その他の洗剤やシンナーなどは使用しないでください。
- スラット（はね）の端面は危険ですので、お手入れの際は、軍手等をつけケガをしないように充分ご注意ください。
- 日頃から羽根ばたきや化学モップ等でこまめにお手入れしてください。長期間油気が付着すると、塗装が剥離することがありますのでご注意ください。

用意するもの　●ビニールシート　●小型ホウキまたはハンディモップ　●ゴム手袋　●軍手　●バケツ　●台所用合成洗剤（中性）　●ぞうきん

❶ ホコリや液だれにそなえて、ブラインドの下にシートを敷きます。

❷ スラット（はね）やコードのホコリをざっと払います。小型ホウキかハンディモップを使います。

❸ ゴム手袋の上に軍手を重ねてはめます。バケツに用意した洗剤溶液に浸して、スラット（はね）を数枚ずつ指で挟み、左右にすべらせながら表面と裏面の汚れを拭いていきます。

❹ 汚れの目立つ部分は１枚ずつ拭いてください。

❺ スラット（はね）幅の狭いブラインド（15mm･18mm）は、スラット（はね）の裏面に手を当てて洗剤溶液を含ませたぞうきんで拭いてください。

❻ 最後に全体を水拭きしたあと、ブラインドを降ろした状態で自然乾燥させます。